

「福まちだより」

テーマ バリアフリーでみんなが笑顔のまちづくり

那覇市では、全ての市民が住み慣れた地域で、安心して暮らすことができるように、「福祉のまちづくり条例」のもと、様々な取り組みを行っております。

- ① **バリアフリー調査**（車椅子で利用できる施設や店舗の調査）
 - ・ 調査結果を市HP「バリアフリー情報マップ」に掲載しています。
<http://www.gis.city.naha.okinawa.jp/welmap/index.html>
- ② **全ての人が過ごしやすいまちづくりを推進**（イベント・啓発活動）
 - ・ なはの日講演会シンポジウムの開催（ユニバーサルツーリズム バリアフリーに関すること）
 - ・ 盲導犬受け入れに関する啓発（チラシ配布）
 - ・ サービス介助セミナーの実施（市民向け・子供向け）
- ③ **福祉のまちづくり推進員との協働**（市民・企業との協働活動）
 - ・ 推進員として13名の方を委嘱し、企業・団体・市民公募を含む皆様に、協力していただいております。それぞれの職場や普段の生活で、取り組んでいることや気づいたことなど報告書で提出。会議では、意見交換が行われました。

平成22年10月19日(火)福祉のまちづくり推進員会議を行いました。

推進員のみなさんは、市民公募を含む13名、企業・団体でユニバーサルデザインをとりいれたり、高齢のお客様へのおもてなしを工夫するなど、独自の取り組みを行っている方々です。



会議の様子

- **メンバーのご紹介** ●
- 親川 修（バリアフリーネットワーク会議）
 - 浦崎 佳子（就労支援センターさわやか）
 - 喜久里美也子（NPO 法人脳文庫）
 - 小栗 由香（沖縄子育て情報ういず）
 - 金城 成裕（株NTT ドコモ）
 - 坪内 隆史（株JAL シティ那覇）
 - 鈴木 栄児（リッチモンド ホテル那覇久茂地）
 - 豊見山安蘭（株沖縄交通）
 - 長田 貴子（株JCC）
 - 山城 範昌（美容業組合より推薦）
 - 平瀬 早透（株中央ツーリスト）
 - 親川 育子（市民公募）
 - 末吉 則子（市民公募）

※敬称略

福まちだよりに関するお問い合わせ先：那覇市福祉政策課地域福祉 G Tel.862-9002 fax862-0383

推進員より市への提案

バリアフリー教育の実施

高齢化社会に向け、10年後を見据えた人材育成が重要。小中学生向けにバリアフリー教育を行う。（鈴木さん）

介護用食の勉強会

高齢化が進み、観光で訪れる方も、食事の多様化が進んでいる。市内飲食店向けに介護食に関する勉強会を実施してほしい。（坪内さん）

公共建築物の新築・増改築の計画に、障がい者の意見を取り入れて、より良い建物を作るよう、働きかけてほしい。（親川さん）

電動車椅子レンタル事業

国際通りは意外に高低さがある。手動式の車椅子は操作が大変。電動車椅子レンタル事業を提案。（坪内さん）

「ゆくてい〜ベンチ」の提案

ベンチのデザインやアイデアを募集しコンテストを行う。優秀な作品を、国際通りの店舗前に設置。（喜久里さん）

障がい者用駐車場の利用について

駐車許可証の発行などを行い、ケガ人や妊婦さんでも止めやすい環境を作る。参考：琉球ジャスコ株（末吉さん）

「ありがとう」や「BFに関する質問」など市民の声を受け付けるBOXの設置。（小栗さん）

ノンステップバスの活用について

市内で、ノンステップバスを運行している。車椅子利用者と介助者の方に、役立ててほしい。周知に関して協力を依頼（親川さん）

福祉のまちづくり事業啓発の強化

情報発信を多様化して、市民のみなさんに知ってもらうことが重要。（長田さん）

〜〜 その他にも貴重なご意見を多数頂きました。福祉のまちづくりの参考にさせていただきます〜〜

心のバリアフリーコーナー

お悩み解決book ゆうことカリンの「バリアフリーコミュニケーション」

「聴覚障がいの人をカラオケに誘うのは失礼？」「お手伝いを申し出たけど、断られた」など、障がいをもつ方への対応に戸惑った経験はありませんか？その戸惑いの解消にとっても参考になる本です。

聴覚障がい者のカリンさんと、視覚障がい者のゆうこさんが本音で書いた本で、わかりやすく書かれています。読んだ後「みんな一緒だ！まず話しかけてみよう」という気分になります。



（小学館発行）

ご存知ですか？

那覇市では、昨年度より「サービス介助セミナー」を行っております。実は…那覇市内、「サービス介助士2級資格」を持っている方や、セミナーを受けた方が、たくさんいらっしゃいます。（ご存知ですか？）

車椅子の操作方法や、高齢者疑似体験・アイマスク体験などを行い、接遇という視点で、対応や接客の基本を学んだ方々です。企業・団体・通研究会など様々な団体で、セミナーを行っていて、受講者のみなさんは、密かに活躍中！ご高齢の方、車椅子ご利用の方、何らかの障がいを持ちの方や介助者の方。まちで困ったとき、「何かお困りですか？」と声をかける人に会えるかも・・・

